資料１－６

重症病床確保に向けた臨時緊急要請

（期間：５月５日（水）まで）

224床（確保病床数）までの運用に向け、非運用医療機関に　　働きかけるが、病床がオーバーフローする可能性があるので、　並行して緊急的に下記機関に臨時的な追加要請を行った。（要請済）

**１　重症患者受入医療機関（大学）**

・要請内容　　15床以上の運用

　　　　※ただし、関連病院での確保可。

追加合計　約30床

**２　重症患者受入医療機関（その他）**

・要請内容

３床以上の追加運用（許可病床300床以上の医療機関）

１床以上の追加運用（許可病床300床未満の医療機関）

追加合計　約40床

**３　中等症患者受入基幹医療機関**

**・要請済み：300床以上公立公的病院（17病院）**

**400床以上地域医療支援病院（7病院）**

・要請内容　　患者が重症化した場合においても、

入院医療を継続（２名程度まで）

※ただし、重症病床運用医療機関において、病床運用率が

概ね85％程度となる等、新規受入が困難となる場合に限る。

追加合計　約30床（軽症中等症病床の転用）

軽症中等症病床確保に向けた

臨時緊急要請

（期間：５月５日（水）まで）

1,766床（確保病床数）までの運用に向け、非運用医療機関に　　働きかけるが、病床がオーバーフローする可能性があるので、　並行して緊急的に下記機関に臨時的な追加要請を行う。（本日要請予定）

**１　軽症中等症受入医療機関**

**（１）公立・国立病院（200床以上） ※精神、小児等の専門病院除く**

要請内容

○許可病床400床以上の医療機関

60床以上の運用（重症病床確保の場合48床以上）

○許可病床300床以上400床未満の医療機関

45床以上の運用（重症病床確保の場合36床以上）

○許可病床200床以上300床未満の医療機関

20 床以上の運用（重症病床確保の場合16床以上）

**（２）その他、受入医療機関**

要請内容

個室化等のため休止とした病床の運用

追加合計　約350床

※ただし、病床運用率が概ね85％程度となる等、新規受入が極めて困難となる場合に限る。

**２　二次救急医療機関**

要請内容

・救急受入患者において陽性が判明した場合、

入院加療を継続

　　・救急搬送された陽性患者の受入徹底（受入医療機関）

　　　　　　　　本要請内容について消防機関との情報共有の徹底

※ただし、病床運用率が概ね80％程度となる等、新規受入が困難となる場合に限る。